

August 17 (Wed.) - 30 (Tue.) 2022

Theme ● Rossini and his time in Europe
Music Director ● Akira NISHIMURA

第42回草津夏期国際音楽 アカデミー&フェスティバル

The 42nd KUSATSU SUMMER MUSIC
ACADEMY & FESTIVAL



主催：公益財団法人 群馬草津国際音楽協会 / 群馬県草津町 お問い合わせ：草津夏期国際音楽アカデミー事務局(東京) ☎ 03-5790-5561
Information: GUNMA KUSATSU MUSIC SOCIETY FOUNDATION Wako bldg.2F 14-3 Motoyoyogi, Shibuya-ku, Tokyo 151-0062 Japan URL: <https://kusa2.jp/>



第42回草津夏期国際音楽アカデミー&フェスティバル The 42nd Kusatsu International Summer Music Academy & Festival

テーマ 「ロッシェニ生誕230年～その時代のヨーロッパ」

期 間 2022年8月17日(水)～30日(火) 毎日16:00～18:00

(ロビー開場15:00／客席開場15:30／開演16:00／終演18:00)

会 場 草津音楽の森国際コンサートホール

入場料 各コンサートの料金(税込)は、プログラム一覧内をご参照ください。その他、各コンサートには、バルコニー席(6,000円)合唱席(2,000円)のご用意もございます(草津アカデミー・チケットサービスのみお取り扱い)。

長期滞在の方にはお得な期間通し券もございます。

期間通し券 大人¥43,000／小学生¥11,000(全14公演のセットです)

チケット発売 2022年7月1日(金) 10:00開始 期間通し券のみ先行販売あり 詳細は裏面「チケット購入方法」をご覧ください。

草津夏期国際音楽アカデミー&フェスティバルについて

草津夏期国際音楽アカデミー&フェスティバルは1980年、ヴァイオリニストの豊田耕児氏を音楽監督、音楽評論家の故遠山一行氏を実行委員長に始められた、日本で最初の夏の音楽アカデミー(講習会)とフェスティバル(演奏会)から成る音楽祭です。最初に、日本の若手音楽家に世界の優れた演奏家から直接指導を受ける機会を設けることを目的とし、音楽アカデミーの構想が立ち上がりました。そして、国内外よりトップレベルの演奏家が集まる場で、彼らの演奏を聴けないのは残念であるという事と、講師のステージを聴くことはアカデミー受講生にとって重要な学びの場になるという事から、同時にフェスティバルも企画されました。このようにして、1980年の夏に第1回草津夏期国際音楽アカデミー&フェスティバルは開催され、本年度で第42回を迎えるまでになりました。優れた講師と交流し、単なる技術習得の目的を超え、自身の中の音楽をする意味を問い直すことを目指した草津アカデミーからは、40年を超える歴史の中、ソロやオーケストラで活躍する演奏家が数多く育っています。音楽祭期間中、アカデミーの講師を中心とした演奏会は毎日行われます。ウィーンからの講師とイタリアからの講師など、草津ならではの組み合わせの演奏が、夏の草津高原のさわやかな自然の中、各地から訪れる音楽愛好家に楽しまれています。

今年のテーマと音楽祭

1792年生まれ、イタリア・ボローニャの音楽院で学んでいた頃、ハイドンやモーツァルトに憧れ、先人の作品を分析し古典派様式を深く学び、18歳を迎えた1810年からは遅咲きながらオペラ・ブッフアで成功して、ヨーロッパ中で人気作曲家となった。

今年は、そのロッシェニの生誕230年と言うだけではなく、ロッシェニがイタリア語圏を飛び出し、当時の音楽の最先端都市ウィーンへやって来てちょうど200年となる。彼がウィーンを訪れるより前の1816年にはすでにロッシェニのオペラはケルトナートーア劇場で上演され、ウィーン中がその魅力に引き込まれていた。そして、彼がウィーンに初めて登場した1822年3月から7月の滞在期間約100日間に、ケルトナートーア劇場とアン・デア・ウィーン劇場で彼の4作品が計63回も上演されるという大フィーバーまで起こっており、この現象はベートーヴェン、シューベルトに至るまでのウィーンの作曲家に多い影響を与えた。当時の作曲家の作品からも、ウィーンでのロッシェニ・フィーバーがどのような様子だったのか容易に想像できるのではないだろうか。

例えば、今年の音楽祭8月29日のプログラムで取り上げるシューベルトの「イタリア風序曲」はロッシェニ旋風の真つただ中の1817年に作曲されている。もともとは「イタリア風」という名称は付けられておらず、後年、彼の兄フェルディナントが書き込んだという説もある。ただ、ロッシェニらしい美しい旋律や徐々に盛り上げていくロッシェニ独特のクレッシェンドなどを取り入れているところから、シューベルトがロッシェニから受けた影響が所々で現れている作品と感ぜられる。同プログラム内で取り上げているシューベルトの交響曲第5番(1816年)と合わせて当時の流行にのってシューベルトが筆を進めた様子を皆様の想像力を膨らませて楽しんでいただきたい。

ロッシェニはその後、パリでもウィーンと同様に大成功を収める。1824年からはパリのイタリア歌劇場の音楽監督になり、その後作曲されたフランス語のオペラ『ウィリアム・テル』は、オペラで世に名を馳せた彼の最後のオペラ作品となった。晩年は、今年の当音楽祭のテーマ原画のように、専ら食通として、おいしい料理やワインばかりを飲んでいたと言われる。ちなみに、原画の後方右側に立っているのはフランスの作曲家セザール・フランクだが、彼は1822年生まれで生誕200年。ロッシェニがちょうどウィーン旋風を巻き起こしているところに産声をあげたことになる。また、フランクのとなりにいるカミーユ・サン＝サーンスは1921年12月に亡くなっていて、この夏、音楽祭が開催される8月の時点では没後100年。二人ともオルガニストでもあり、多くのオルガンやハーモニウムの作品を残し、ロマンティックな室内楽作品も人気が高い。彼らの作品も今回いくつか取り上げている。

このように、今年の草津では、ロッシェニに影響を受けた作品、そして逆にウィーンを含むドイツ語圏の作曲家がイタリアに与えた影響、またロッシェニのフランスでの成功の後に活躍したフランスの作曲家にも視野を広げたプログラムを組んでみました。

3年ぶりに海外からの講師を招き、また、ウィーン楽友協会アーカイヴ元所長のオットー・ビーバ博士を企画委員に迎えた渾身のプログラムをどうぞお楽しみください。

8/17(水)

1822年、ロッシェニがウィーンを訪れた100日間が音楽史の流行を変えました。それから、200年、今年のオープニングは巨匠アントニ・ヴィットが登場。ブルックナーの2番をキャラガンの1877年稿で披露します。

オープニング・コンサート

アントニ・ヴィット＝群響、カリーン・アダム

C.サン＝サーンス：ハバネラ 作品83

J.S.サン＝サーンス：序奏とロンド・カプリチオーソ イ短調 作品28

A.ブルックナー：交響曲 第2番 ハ短調(W.キャラガン校訂版1877年稿)

A.ヴィット(指揮)、K.アダム(Vn)、群馬交響楽団

★プレコンサートat 高崎芸術劇場【主催：(公財)群馬交響楽団】

開幕に先駆け8月16日(火)に上記と同様のプログラムでプレコンサートが行われます。

詳細は<http://www.gunkyo.com/>をご覧ください。



全席指定 大人¥4,300／小学生¥2,200

8/18(木)

3年の休みを経て復活した名器ピンキー・オルガンを使つてのブリツィによるリサイタルです。ソリストにインデアミューレに楽しい顔ぶれ！ホールに響くイタリア製オルガンの音色をお楽しみください！

クラウドイオ・ブリツィ オルガン・リサイタル

J.S.バッハ(M.ロンドー編曲)：コラール前奏曲「目覚めよ と呼ぶ声あり」BWV645

J.S.バッハ：カンタータ「目覚めよ と呼ぶ声あり」BWV140より

C.フランク：オルガンのための3つのコラール 第3番 イ短調 FWW40／他

C.ブリツィ(Org)、T.インデアミューレ(Ob)、在原 豊(Tp)、前原尚規(Tp)、首藤健一(Tb)、村田厚生(Tb)



全席指定 大人¥4,300／小学生¥2,200

8/19(金)

3年ぶりに天狗山に子どものためのコンサートがもどってきます！やはり生演奏は素晴らしい！
子どもたちの五感にたっぷりの「おと、音、OTO」をお届けします。

子どものためのコンサート at天狗山レストハウス(10:30～11:15)

テーマ：「おと、音、OTO～生演奏がいっぱい！」～親子で楽しむコンサート

会場：天狗山レストハウス 開場10:10／開演10:30

対象年齢：0歳～小学生 ※どなたでも入場できますが、座席はお子さまおよびそのご家族が優先されます。

定員100名 曲目：未定 入場券：事前オンライン申し込み

※入場券のお申し込み方法およびプログラムに関しましては7月上旬にホームページにてお知らせします。

天羽明恵(Sop)/ アンサンブル音泉/他



入場無料(要事前予約)

8/19(金)

フリードリヒ・グッテやパウル・バドゥラ＝スコダの後、今やウィーンを代表するピアニストに育った
ヒンターフーバーのロッシーニからシューベルトまでのリサイタルです。

クリストファー・ヒンターフーバー ピアノ・リサイタル

F.シューベルト：6つの楽興の時 D 780 第3曲 へ短調

F.シューベルト：即興曲 変ホ長調 D 899 第2曲／へ短調 D 935 第4曲

F.シューベルト：17のドイツ舞曲 変ロ短調 D 366 第13曲

L.v.ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ ハ長調 作品53「ワルトシュタイン」

F.シューベルト：アダージョとロンド・コンチェルト へ長調 D 487

G.ロッシーニ(F.リスト編曲)：序曲～歌劇「ウィリアム・テル」より／他

C.ヒンターフーバー(Pf)、K.アダム(Vn)、般若佳子(Va)／他



全席指定 大人¥4,300／小学生¥2,200

8/20(土)

岡田博美の奏でるロッシーニのピアノ作品を中心に、没後100年のサン＝サーンスやロッシーニの室内楽作品を
草津の最高の顔ぶれで披露します。

ロッシーニとサン＝サーンスの室内楽

G.ロッシーニ：楽しい汽車の小旅行のおかしな描写～老いのいたづら 第6巻 第9曲

G.ロッシーニ：弦楽のためのソナタ 第1番 ト長調

G.ロッシーニ：チェロとコントラバスのための二重奏曲 二長調

C.サン＝サーンス：タランテラ 作品6／他

岡田博美(Pf)、T.インデアミュレ(Ob)、T.ヴァルガ(Vc)、K-H.シュッツ(FI)、J.ヒンドラー(CI)、泉 里沙(Vn)、吉田 秀(Cb)、般若佳子(Va)／他



全席指定 大人¥4,800／小学生¥2,200

8/21(日)

名曲にも関わらず日本では演奏機会が少なかったサン＝サーンスの「レクイエム」。
彼のチェロ協奏曲と西村朗の「星の鏡」など3つのコンチェルトを組み合わせた豪華ソリストの饗宴です！

合唱とオーケストラ

サン＝サーンス レクイエム ハ短調 作品54

C.サン＝サーンス：チェロ協奏曲 第1番

F.ランガー：フルート協奏曲 ト短調 作品3

西村 朗：ピアノと室内オーケストラのための「星の鏡」

C.サン＝サーンス：レクイエム ハ短調 作品54

A.ヴァイト(指揮)、T.ヴァルガ(Vc)、K-H.シュッツ(FI)、高橋アキ(Pf)、天羽明恵(Sop)、日野妙果(Alt)、小貴岩夫(Ten)

萩原 潤(Bas)、栗山文昭(合唱指揮)、草津アカデミー合唱団、草津フェスティバルオーケストラ&東京シンフォニエッタ



全席指定 大人¥4,800／小学生¥2,200

8/22(月)

ウィーンの宮廷歌手として実力、人気共にトップにいるアンゲリカ・キルヒシュラーガーの草津初登場。
シューベルトからマーラーまでドイツリートの大ベは必聴です。

アンゲリカ・キルヒシュラーガー メゾ・ソプラノ・リサイタル

F.シューベルト：春の小川に寄せて／シルヴィアに 作品106-4 D 891／月に寄せて D 296

J.ブラームス：永遠の愛 作品43-1／谷間に ードイツ民謡集 第6番

R.シューマン：愛の歌／はすの花

R.シュトラウス：第1曲「献呈」、第2曲「何も！」～「最後の花びら」より 8つの詩 作品10 TrV 141

G.マーラー：第2曲「ラインの伝説」／第10曲「高遠なる知性の賛美」～「子供の不思議な角笛」より／他

A.キルヒシュラーガー(M-Sop)、C.ヒンターフーバー(Pf)／他



全席指定 大人¥4,300／小学生¥2,200

8/23(火)

30年間草津で教え続け数多くの弟子を育てた、トーマス・インデアミュレの記念コンサートです。
今や世界で活躍している弟子たちも本日、草津に集結。そしてシュッツらも賛助出演しての楽しい夕べになります。

トーマス・インデアミュレ 草津アカデミー30回記念コンサート

L.v.ベートーヴェン：2本のオーボエとイングリッシュホルンのための三重奏曲 作品87

西村 朗：独奏オーボエのための「迎春羅」

A.ドヴォルジャーク(田中文崇編曲)：セレナード 作品44 第1楽章(オーボエ・アンサンブル版)

J.S.バッハ：オーボエとチェンバロのためのソナタ BWV1029

R.シューマン(T.インデアミュレ編曲)：カノン形式の練習 作品56

T.インデアミュレ(Ob)、K-H.シュッツ(FI)、J.ヒンドラー(CI)、C.ヘルマン(Pf)、C.ブリツィ(Cemb)、加納律子(Lupophon)

佛田明希子(E. Hr)、高橋鐘汰(E. Hr)、若木麻有(E. Hr)、高島美紀(Ob)、大木雅人(E. Hr)、川村美樹(Ob)、吉村真代(Pf)



全席指定 大人¥4,300／小学生¥2,200

8/24(水)

サン＝サーンスの名曲「動物の謝肉祭」を草津のベストメンバーで演奏します。
この日は彼の室内楽の妙を味わえる選曲をしました。

ポピュラー・コンサート

動物の謝肉祭／サン＝サーンス

共催：草津夏期国際音楽アカデミー友の会

C.サン＝サーンス：ヴァイオリン・ソナタ 第1番 二短調 作品75

C.サン＝サーンス：クラリネット・ソナタ 変ホ長調 作品167

C.サン＝サーンス：動物の謝肉祭

K-H.シュッツ(FI)、J.ヒンドラー(CI)、K.アダム(Vn)、T.ヴァルガ(Vc)、板倉康明(CI)、高橋アキ(Pf)、C.ヘルマン(Pf)

泉 里沙(Vn)、般若佳子(Va)、須崎昌枝(Cb)／他



全席指定 大人¥4,300／小学生¥2,200

- ・ 曲目、出演者が変更する場合がございます。また、新型コロナウイルスの感染拡大の状況によっては、やむを得ず変更・中止となる場合がございます。予めご了承ください。
- ・ コンサート・公開レッスンへの末就学児の同伴はご遠慮ください。
- ・ 購入後のチケットの取替、変更、キャンセルはお受けできません。
- ・ 座席数に限りがあり、当日券の用意が出来ない公演もございます。予めチケットをお求めいただくことをお勧めします。
- ・ 公開レッスンを含むすべての公演の録音、録画、撮影はご遠慮ください。
- ・ 音楽祭期間中チケット半券のご提示で大滝乃湯・御座乃湯・西の河原露天風呂の入場料が10%割引となります。

8/25(木)

今や世界中の人が注目するウィーン・フィルのソロ・フルート奏者のカール＝ハインツ・シュッツが
ギターの鈴木大介と組んでのリサイタル！盟友ヒンターフーバーとのシューベルトも絶品です！

カール＝ハインツ・シュッツ フルート・リサイタル
シューベルト：「しほめる花」の主題による序奏と変奏曲

M.カステルヌオーヴォ＝テデスコ：フルートとギターのためのソナチネ 作品205
F.シューベルト(K-H.シュッツ／鈴木大介編曲)：音楽に寄す D 547／糸をつむぐグレートヒェン D 118(フルートとギター版)
F.シューベルト(K-H.シュッツ／鈴木大介編曲)：「さすらい」「どこへ」「水車屋と小川」～美しい水車屋の娘 D 795(フルートとギター版)
G.ロッシーニ：3つの四重奏曲 変ロ長調
F.シューベルト：「しほめる花」の主題による序奏と変奏曲 D 802／他
K-H.シュッツ(Fl)、鈴木大介(Gt)、C.ヒンターフーバー(Pf)、K.アダム(Vn)、般若佳子(Va)／他



全席指定 大人¥4,300／小学生¥2,200

8/26(金)

フランツ・サモイルの弟子で最もウィーンらしさを持つヴァイオリニストのカリーン・アダムによる
コルンゴルトとフランクのソナタ。そして彼女の十八番、クライスラー作品を生で聴けるチャンスです！

カリーン・アダム ヴァイオリン・リサイタル
フランク&コルンゴルトのソナタ

E.W.コルンゴルト：ヴァイオリン・ソナタ 長調 作品6
C.フランク：ヴァイオリン・ソナタ イ長調
F.クライスラー：ウィーン奇想曲
F.クライスラー：愛のよこび／他
K.アダム(Vn)、岡田博美(Pf)、般若佳子(Va)／他



全席指定 大人¥4,300／小学生¥2,200

8/27(土)

モーツァルト、ロッシーニのイタリア語による歌とハーモニウムを中心とするイタリアオペラ、
ファンタジーの楽しいメロディ！草津初登場のヒンドラーのモーツァルトもお聴き逃しなく！

ウィーンの室内楽とロッシーニ

W.A.モーツァルト：クラリネット五重奏曲 イ長調 K.581
W.A.モーツァルト：アリア「喜びに躍りて」～オペラ「フィガロの結婚」K.579より
G.ロッシーニ：「ヴェネツィアの競艇」～音楽の夜会 より
G.ロッシーニ：ウィーンの人々への別れ
G.ロッシーニ：3つのカンツォネッタ「ヴェネツィアの競艇」～『老いの過ち』第1巻より
G.ロッシーニ：胸の高鳴りに ～歌劇「タンクレディ」より／他
J.ヒンドラー(Cl)、A.キルヒシュラーガー(M-Sop)、天羽明恵(Sop)、日野妙果(Alt)、村松稔之(C-Ten)、北見春菜(Vn)
吉田有紀子(Va)、大友 肇(Vc)／他



全席指定 大人¥4,800／小学生¥2,200

8/28(日)

ハンガリー出身の最も多彩な名手、タマーシュ・ヴァルガとクリストファー・ヒンターフーバーのデュオによる
ブラームスの名曲へ長調ソナタが聴きどころ！チェンバロとピアノ伴奏で聴き比べるバッハのソナタもお楽しみに！

タマーシュ・ヴァルガ チェロ・リサイタル
ブラームス：チェロ・ソナタ へ長調

J.S.バッハ：チェロとチェンバロのためのソナタ BWV1028
J.S.バッハ：チェロとピアノのためのソナタ BWV1027
J.ブラームス：チェロ・ソナタ 第2番 へ長調 作品99／他
T.ヴァルガ(Vc)、C.ヒンターフーバー(Pf)、C.ヘルマン(Pf)、C.ブリツィ(Cemb)



全席指定 大人¥4,800／小学生¥2,200

8/29(月)

ロッシーニに影響を受けたフランツ・シューベルトの序曲と交響曲。彼がどれほどロッシーニから影響を受けたか、
このイタリア風序曲が物語っています。

シューベルトとイタリア／
シューベルト：交響曲 第5番

F.シューベルト：イタリア風序曲 二長調 D 590
J.ハイドン：チェロ協奏曲 二長調
L.v.ベートーヴェン：ヴァイオリン協奏曲 ハ長調 WoO5
F.シューベルト：交響曲 第5番 変ロ長調 D 485
矢崎彦太郎(指揮)、T.ヴァルガ(Vc)、K.アダム(Vn)、群馬交響楽団弦楽アンサンブル／他



全席指定 大人¥4,300／小学生¥2,200

8/30(火)

スチューデント・コンサート(9:30～11:30)

2週間に渡って行われるマスタークラスから選抜された受講生のコンサートです。草津夏期国際音楽アカデミーが輩出してきた多くの卒業生の中で現在活躍されているアーティストもこのコンサートから巣立って行きました。将来を期待させる音楽家の熱演をお楽しみください。出演者、曲目等、演奏会の内容は当日発表となります。



全席自由 入場無料

8/30(火)

今年のクロージング・コンサートはロッシーニの管楽アンサンブルとサン＝サーンスの室内楽作品で閉幕です。

クロージング・コンサート
さらばロッシーニ、さらばサン＝サーンス／サン＝サーンス：ピアノ五重奏曲

G.ロッシーニ(A.シェーベルク編曲)：歌劇『セビリアの理髪師』第2幕より抜粋(4手連弾版)
G.ロッシーニ：序曲～歌劇『セビリアの理髪師』より(管楽五重奏版)
C.サン＝サーンス：オーボエ・ソナタ 二長調 作品166
C.サン＝サーンス：ピアノ五重奏曲 イ短調 作品14／他
C.ヒンターフーバー(Pf)、C.ヘルマン(Pf)、T.インデアミュレ(Ob)、クアルテット・エクセルシオ／他



全席指定 大人¥4,300／小学生¥2,200

主催 公益財団法人 群馬草津国際音楽協会／群馬県草津町
後援 文化庁／群馬県／群馬県教育委員会／イタリア文化会館／オーストリア大使館
オーストリア文化フォーラム東京／在日スイス大使館／日墺協会
ハンガリー大使館／リスト・ハンガリー文化センター／ポーランド広報文化センター
一般社団法人 草津温泉観光協会／草津夏期国際音楽アカデミー友の会
助成 芸術文化振興基金／公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション
公益財団法人 花王芸術・科学財団／公益財団法人 野村財団
公益財団法人 三菱UFJ信託銀行／公益財団法人 朝日新聞文化財団
協賛 日本マクドナルド株式会社
協力 株式会社ヤマハミュージックジャパン／株式会社B-tech Japan
株式会社 山石屋洋琴工房／草津温泉 ホテルヴィレッジ
草津ナウリゾートホテル／草津温泉ペンション協会／公益財団法人 国際文化会館
(2022年6月7日現在)

出演者、曲目については変更する事もあります。

公開レッスン

マスタークラスの公開レッスンを行います。未就学児をのぞきどなたでもご入場頂けます。

日 程：8月23日(火)～27日(土) 13:15～15:15

聴 講 料：1回1,500円(税込) 全席自由

会 場：天狗山レストハウス内

申込方法：当日会場でお申込みください。前売り券はございません。

スケジュール：調整中のため決まりましたら公式ホームページにて発表いたします。

❖❖❖ アンゲリカ・キルヒシュラーガー ヌツソプラノ ❖❖❖



ザルツブルク生まれ。1984年ウィーン音楽アカデミーにてG.カーリーのもとで学び、のちにウィーンのバリトン歌手W.ベリに師事。リサイタルとオペラの両ジャンルにおいて国際的なキャリアを築いており、アメリカ、アジアでも活躍。2007年ウィーン国立歌劇場での活躍に対し、オーストリア政府より宮廷歌手の称号を授与された。09年より王立音楽アカデミー名誉会員。13年にはリスト歌曲の録音でBBCミュージック・マガジンアワードを受賞。また同年、演奏家としてのクラシック音楽業界への寄与、また若い世代にクラシック音楽の魅力を伝える指導者としての活動に対して、権威あるヨーロッパ文化賞を受賞した。ドイツ・グラモフォンからのシュベルト、マーラー、ブラームス歌曲集「Seligkeit」、ソニーからの「ヴォルフ歌曲集」他録音多数。今年、草津夏期国際音楽アカデミー&フェスティヴァル初参加。

❖❖❖ クリストファー・ヒンターフーバー ピアノ ❖❖❖



R.ケーラー、L.ベルマン、A.クエンチアン、H.メジモレックの各氏に師事。パッサ国際、プレトリア国際他、多くのコンクールで入賞。2002-03年ヴァイオリニスト、P.コパンスカヤとの国際シリーズでは新星ピアニストとしてNYカーネギーホールとヨーロッパ各地の主要コンサートホールで演奏。以降、世界各地で演奏会を行っている。著名オーケストラと多数共演。また、アルテンベルク・ピアノ・トリオのメンバーとして、ウィーン楽友協会コンサートシリーズを行うなど室内楽の演奏にも力を注いでいる。現在ウィーン国立音楽大学教授およびピアノ学部の学部長を務めながら、世界各国でマスタークラスを開講している。

❖❖❖ カリーン・アダム ヴァイオリン ❖❖❖



ウィーン生まれ。ウィーン音楽院でF.サモイル氏に師事。8歳にしてオーケストラ公演のデビューを果たす。コンクールで数々の賞を受賞した後、ウィーン・モーツァルトゲマインデで「モーツァルト解釈賞」を受賞、1981年にヨーゼフ・ヨアハム国際コンクールで優勝。これまでに数多くのオーケストラや指揮者と共演し、室内楽でも幅広く活躍。妹であるピアニストのD.アダムとのデュオでは、演奏活動のみならずCD録音のレパートリーも幅広い。これまでに、リンツ・ブルクナー音楽祭、ウィーン芸術週間他、多くの国内外の音楽祭にアーティストとして参加。

❖❖❖ カール＝ハインツ・シュッツ フルート ❖❖❖



E.アムスラー、A.ニコレ、P.ベルノルドの各氏に師事。カール＝ニールセン国際フルート・コンクールおよびクラフフ国際フルート・コンクールで優勝。シュトゥットガルト・フィルハーモニー管弦楽団およびウィーン交響楽団の首席ソロ・フルート奏者を歴任し、現在、ウィーン国立歌劇場管弦楽団およびウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の首席ソロ・フルート奏者。アンサンブル・ウィーン＝ベルリン、ウィーン・リング・アンサンブルなどでも活躍している。ウィーン私立音楽芸術大学教授。

❖❖❖ ヨハン・ヒンドラー クラリネット ❖❖❖



オーストリア・フローンライテン生まれ。ウィーン国立音楽大学にてP.シュミードルに師事し、優秀な成績でディプロムを取得。79年よりウィーン国立歌劇場管弦楽団、82年よりウィーン・フィルハーモニー管弦楽団のメンバーとなる。オーケストラの活動だけでなくとどまらず、ウィーン・リング・アンサンブルやウィーン管楽合奏団のメンバーとして室内楽の分野でも活躍している。また、80年よりウィーン国立音楽大学のP.シュミードル・クラスのアシスタントを務め、95年からは、教授に就任。ヨーロッパ各国のオーケストラで活躍する人材を多数輩出している。今年、草津夏期国際音楽アカデミー&フェスティヴァル初参加。

❖❖❖ 群馬交響楽団 ❖❖❖



1945年戦後の荒廃の中で文化を通した復興を目指して創立、55年「群響」をモデルに制作された映画「ここに泉あり」が公開され、全国的に注目を集めた。47年から始めた移動音楽教室は、2016年度までに延べ630万人を超える児童・生徒が鑑賞した。14年6月には定期演奏会が500回に達し、20年11月には創立75周年を迎えた。群馬交響楽団は群馬県の文化の象徴として県民から幅広く支持されている。

合唱クラス団員募集

今年の合唱クラスは没後100年を迎えたカミーユ・サン＝サーンスの「レクイエム」を歌います。バリ音楽院でオルガンと作曲を学んだ後、1857年から77年まではバリのマドレーヌ教会のオルガニストを務めています。21歳で作曲した「ミサ・ソレムニス」作品41は、オーケストラのパート譜が失われていて、オルガン部分しか残っていませんが、43歳で作曲されたこの曲は、4台のハープ、4本のフルートとオーボエという大編成のため演奏される事は稀でした。しかし合唱の美しさは特筆するもので、今回は指揮者のヴィット氏の要望に応じた編集版を使って演奏を致します。

曲 目 C.サン＝サーンス：レクイエム ハ短調 作品54
募集人数 ソプラノ15名、アルト15名、テノール10名、バス10名
日 程 レッスン：2022年8月18日(木)～20日(土)
コンサート：2022年8月21日(日)16:00～18:00(13:00～15:00ゲネプロ)
参加費 33,000円(税込) 楽譜代別
※参加費には、合唱クラス受講料、受講期間中のコンサート入場料が含まれます。
詳しくは、公式ホームページをご覧ください。

❖❖❖ 岡田 博美 ピアノ ❖❖❖



富山県出身。安藤仁一郎、森安芳樹、M.クルチオの各氏に師事。桐朋学園大学在学中、日本音楽コンクールで第1位を受賞。卒業後、マリア・カナルスをはじめとする国際コンクールで次々と優勝を果たし注目を集める。1984年よりロンドンを中心に世界各地で演奏活動を行い、日本でも、毎年意欲的なプログラムによるリサイタルが好評を博している。オーケストラとの協演も多い。近年は、室内楽の演奏も積極的に行っている。現在、桐朋学園大学院大学教授。

❖❖❖ コルネリア・ヘルマン ピアノ ❖❖❖



ザルツブルク生まれ。I.ローマン、N.フローレス、F.ラドシュに師事し、A.ロングヴィッチ、M.ペライア、A.シフ、A.ブレンドルより更なる影響を受ける。1996年ドイツ・ライプツィヒでのJ.S.バッハ国際コンクールにて最年少19歳で最高位を獲得し、99年ザルツブルクのモーツァルト国際コンクールで特別賞を受賞。2002年ザルツブルク音楽祭でデビューを果たす。これまでに数多くのオーケストラや指揮者と共演し、オーストリアをはじめ世界各国で活躍。日本国内ではN響、都響、新日本フィル等と共演。J.S.バッハ『フランス組曲』『イタリア協奏曲』『パルティータ 第1集・第2集』『平均律クラヴィア曲集 第1巻』を録音・発売し、絶賛を博した。他にシューマン、ブラームスの作品等も多数録音している。

❖❖❖ タマーシュ・ヴァルガ チェロ ❖❖❖



ハンガリー・ブタペスト生まれ。リスト音楽院にてL.メゼー、F.ラドシュ、G.クルタークの各氏に師事し、優秀な成績で卒業。教育者としてヨーロッパからアジアに至る世界各地でマスタークラスを持ち、インターネットを介しての指導も行っている。協奏曲のソリストとして2005年、06年にC.エッセン・パハ、09年にZ.メータ、17年にはA.ネルソンス指揮でウィーン・フィルハーモニー管弦楽団と協演。A.ネルソンスとは18／19年のシーズンにA.ダナイローヴァ、R.プッフピンダーとのベートーヴェンの三重奏協奏曲で共演した。また、室内楽奏者としても幅広く活躍。現在、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団およびウィーン国立歌劇場管弦楽団の首席チェリスト。

❖❖❖ トーマス・インデアミューレ オーボエ ❖❖❖



スイス・ベルン生まれ。フライブルク音楽大学でH.ホリガーに、パリでM.ブルグに師事。その後、ソロのオーボエ奏者として、オランダ室内管弦楽団や、ロッテルダム・フィルハーモニー管弦楽団と演奏活動をし、1974年プラハの春国際音楽コンクール、76年ミュンヘン国際音楽コンクールで入賞を果たした。以来、ソリストとして世界各国で活躍。M.トロヤン、W.リーム、西村朗等が彼のためにオーボエ協奏曲を作曲している。89年よりカールスルーエ音楽大学教授。

❖❖❖ クラウディオ・ブリツィ オルガン／チェンバロ／通奏低音 ❖❖❖



イタリア・ペルージャのフランチェスコ・モルラッキ音楽院でオルガンおよび作曲を、パローニャ音楽院ジョバンニ・バティスタ・マルティニでチェンバロを学ぶ。チェンバロ、オルガン奏者、指揮者として演奏活動を行う傍ら、多くの作曲家と共に音楽表現の研究に携わる。CD録音も多く、レパートリーは後期ルネサンスから前衛音楽まで幅広い。クラヴィオルガン、ハーモニウム・チェレスタ、ハーモニウム・クラヴィアなどの研究、演奏にも取り組んでいる。現在、フランチェスコ・モルラッキ音楽院教授。

❖❖❖ アントニ・ヴィット 指揮 ❖❖❖



ポーランドを代表する指揮者。1971年にカラヤン国際指揮者コンクールにて第1位を獲得し、ザルツブルク復活祭音楽祭にてH.v.カラヤンのアシスタントを務める。2001年～13年にワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団の総監督兼芸術監督になるまで、ポーランドの数多くの主要オーケストラに携わる。世界各国の有名オーケストラを指揮し、国際的に活躍。現在、ポーランドのクラフフ・フィルハーモニー管弦楽団桂冠指揮者。

❖❖❖ 栗山 文昭 合唱指揮 ❖❖❖



指揮法を高階正光氏、合唱指揮を田中信昭氏に師事。第20回中島健蔵音楽賞奨励賞受賞。2015年度下総統一音楽賞受賞。現在、12の合唱団を有する「栗友会」の音楽監督および指揮者として活躍する傍ら、合唱人集団「音楽樹」の芸術顧問としてトウキョウカンタートなどの企画に携わっている。今までに、トロサ国際合唱コンクール、マリエラ・ヴェントレ国際合唱指揮者コンクールの審査員を務める。また、05年C.ホグゼットの混声合唱団Grex Vocalisの客演指揮者を務める。現在、武蔵野音楽大学特任教授。島根県芸術文化センター「グラントワ」いわみ芸術劇場芸術監督。

～安心して音楽祭をお楽しみいただくために～
新型コロナウイルス感染予防対策とお願い

チケット購入予定のお客様へ

コンサート会場へご来場の際は、下記の点にご協力をお願いします。

- ① 新型コロナウイルス感染症を示唆する下記の兆候がある方、また下記の事項に該当する方はご来場をお控えください。
- ・37.5度以上の発熱がある方又は平熱に比べて高い発熱がある方
 - ・体調が優れない方
 - ・新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある方
- ② 「マスク着用」「咳エチケット」にご協力ください。

- ③ 「社会的距離」確保のご協力をお願いいたします。
- ④ 緊急時の連絡先として来場者登録にご協力をお願いいたします。
(詳細はチケット購入後のご案内をご確認ください。)
- ⑤ 厚生労働省による「新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)」のご利用をお願いいたします。
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html
- ⑥ その他、新型コロナウイルス感染予防に関するお願い事項がございます。
詳しくは、右のQRコードより公式ホームページ
(<https://kusa2.jp/concert/prevent>) をご確認ください。





フェスティバル・インフォメーション

チケット購入方法

チケット一般発売 2022年7月1日(金) 10:00開始

※窓口販売は、7月6日(水)から開始となります。

※期間通し券は、草津アカデミー・チケットサービス(お電話)のみの取り扱いとなります。6月30日(木)に先行販売を行います。7月1日(金)、4日(月)は受付できません。

お電話

草津アカデミー・チケットサービス ☎0279-82-1991

▶お支払方法：代引き、銀行振込、郵便振替

▶チケットお受取：配送

※代引き手数料、振込手数料、払込料金、配送料等はお客様のご負担となります。

▶受付日時：7月1日～8月16日(平日10:00～16:00)

8月17日～30日(無休10:00～15:00)

※発売初日は電話が大変つなかりにくくなる場合がございますので、予めご了承ください。

カンフェティ ☎0120-240-540(平日10:00～18:00)

インターネット

草津アカデミー・オンライン・チケットサービス

<https://kusa2.jp/concert/ticket/ticket-online/>

▶お支払方法・チケットお受取：ご希望のセブン-イレブン店舗をご利用ください。

※発券手数料はお客様のご負担となります。

チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (Pコード217-769)

イープラス <https://eplus.jp/>

窓口 (草津音楽の森国際コンサートホール)

▶お支払方法：現金、PayPay、くさつ温泉感謝券

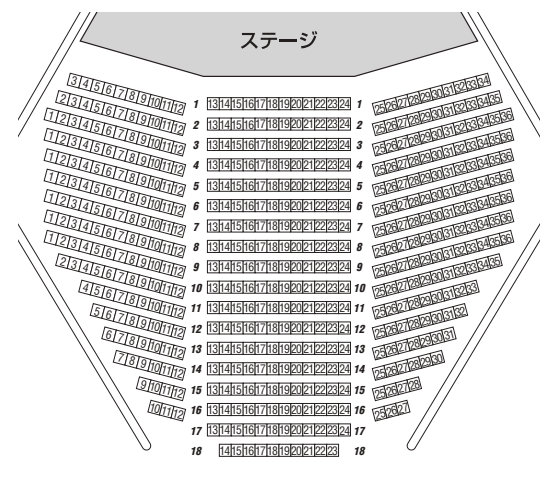
※クレジットカードはご利用頂けません。

7月6日(水)～8月16日(火)(平日のみ10:00～16:00)

8月17日(水)～30日(火)(無休10:00～15:00)

※チケット販売の詳細については<https://kusa2.jp/concert/ticket/>にてご確認ください。

草津音楽の森国際コンサートホール 座席表



チケットに関するお問い合わせ

草津アカデミー・チケットサービス ☎0279-82-1991

7月1日～8月16日 10:00～16:00(平日のみ)

8月17日～8月30日 10:00～15:00

〒377-1711 群馬県吾妻郡草津町大字草津字白根国有林内
草津音楽の森国際コンサートホール内

ソーシャルメディアサービス公式アカウント

ホームページ <https://kusa2.jp/>

<https://www.facebook.com/kusa2ac>

<https://twitter.com/kusa2ac>

https://www.instagram.com/kusatsuacademy_official/

公演に関するお問い合わせ

▶草津夏期国際音楽アカデミー事務局 ☎03-5790-5561

期間前 平日10:00～18:00

〒151-0062 東京都渋谷区元代々木町14-3 和興ビル2F

▶臨時草津夏期国際音楽アカデミー事務局 ☎03-5790-5561

期間中のみ 毎日8:30～20:00

〒377-1711 群馬県吾妻郡草津町大字草津字白根国有林158林班
草津温泉スキー場 天狗山レストハウス内

ご支援のお願い

草津夏期国際音楽アカデミー・フェスティバルは、自治体、団体、企業、個人の皆様からのご支援によって支えられています。個人の皆様からのご寄附も通年で受け付けております。詳細は当音楽祭ホームページ(<https://kusa2.jp/>)のサポートのページをご覧ください。

